

事業概要【藍住町情報発信DX化事業】

実施地域	徳島県藍住町	事業費	3,000千円
実施主体	徳島県藍住町、サービス提供事業者（未定）	人口	35,564人

事業概要	行政・教育・防災が連携した情報配信システムを構築し、発信力の強化及び情報発信の多重化、広報・教育現場のDX化を同時に図ることで、情報がより住民に伝わる環境を整備する。		
------	---	--	--

具体サービス	複数メディアへの一斉情報配信サービス 【①住民向け情報配信サービス】 ・ イベントや町政情報を配信する。 ・ 防災等の緊急情報を配信する。 ・ 藍住町公式LINEと連携した配信を行う。 ・ アンケート機能で利用者の意見を吸い上げる。 【②教育機関向け情報配信サービス】 ・ 学校等から各家庭に向けた連絡を行う。 ・ 添付ファイルで資料等を受け取ることができる。 ・ 出欠連絡がオンライン上で可能。 ・ アンケート機能で利用者の意見を吸い上げる。 ※システム連携により、①の情報を②に転送する。 ※①、②がオールインワンのシステムも可。	
--------	---	--

主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①住民の登録数（全情報配信サービスの登録者の累計数） ②住民の登録数（住民向け情報配信サービス） ③配信数の増加率（教育機関向け情報配信サービス）	【アウトカム指標（成果指標）】 ①各情報配信サービスの満足度（総合） ②住民向け情報配信サービスの満足度 ③教育機関向け情報配信サービスの満足度
-------	---	---

事業概要【公共施設予約管理システム導入事業】

自治体名	徳島県藍住町	人口	35,408人	事業費	3,465千円
事業概要	現在、公共施設の施設利用予約、空き状況の確認、使用料金の支払等の予約に係る手続は、施設開館時に来館又は電話で対応しており、住民からは閉館時でも、これらの手続が行えるよう要望が寄せられている。公共施設予約管理システムの導入により、これらの手続をオンライン上でいつでもどこでも簡単に完結できる仕組みを実装し、住民の公共施設予約に係る利便性の向上を図る。				
具体サービス	【公共施設予約管理システム】 ・施設予約のオンライン申請 ・施設使用料のキャッシュレス決済 ・団体情報のデジタル管理と効率的な減免対応 ・抽選機能 ー将来的な拡張機能ー ・マイナンバーカードを活用したデジタルでの本人確認（eKYC） ・スマートロックシステムと連携した鍵管理の無人化				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①オンライン決済の割合 ②オンライン予約対応施設数 ③		【アウトカム指標（成果指標）】 ①システム利用者満足度 ② ③		

事業概要【被災者生活再建支援システム導入事業】

自治体名	徳島県藍住町	人口	35,323人	事業費	7,746千円
------	--------	----	---------	-----	---------

事業概要	災害発生後に、被害を受けた建物の調査データを位置情報とともに自動で集積し、罹災証明書の発行のために必要な3情報（住基情報・家屋情報・調査結果）の名寄せをミスなく迅速に実施し、データを各課横断的に管理でき、二重支給や支援漏れを防ぐ被災者生活再建を速やかに支援するシステムを構築する。				
------	--	--	--	--	--

具体サービス	【被災者生活再建支援システム】 (1)住家被害認定調査のデータ化及び共有 被害を受けた建物の調査データを位置情報とともに自動的に集積することで、業務の大幅な効率化を図る。 (2)罹災証明書発行の迅速化 (1)で集積されたデータと位置情報を活用し、罹災証明書発行に必要な3つの情報（住民基本情報、家屋情報、調査結果）の名寄せを正確かつ迅速に行うことができ、被災者の生活再建を早めることに貢献する。 (3)被災者台帳の作成 システム上で被災者台帳を作成することで、多岐にわたる被災時の支援業務を各課で横断的に管理し、二重支給や支援漏れを防ぐ。これにより、公平かつ迅速な支援が可能となり、被災者の生活再建の早期化を実現する。				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①罹災証明発行訓練を行った回数				



【アウトカム指標（成果指標）】
①罹災証明書申請から交付までの時間削減